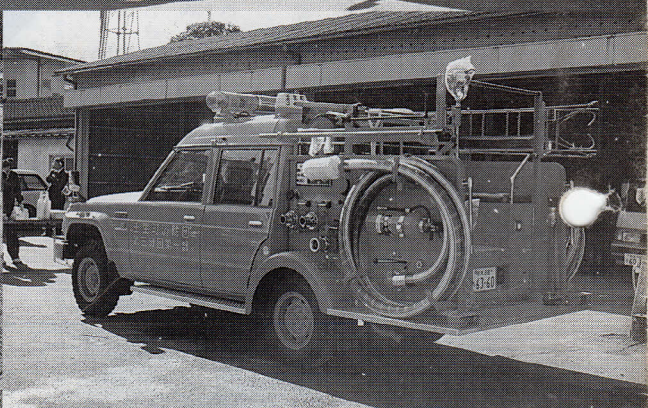


入魂式・交付式



熱心に操作説明を受ける団員



更新になった消防ポンプ自動車

万一の火災に対応 消防自動車を更新

壬生町消防団（梁島安男団長）の消防ポンプ自動車が1台更新になり、2月4日、役場で入魂式並びに交付式が行われ、第3分団第1部（山ノ井浩貴部長以下14名、安塚地区ほか）に引き渡されました。

町では、平成元年度から15年以上の消防自動車の更新を順次進めて町消防団の能力維持・向上につとめ、万一の火災に迅速に対応できるようにしています。

火災対策を

火災発生！その時どうする

ちょっとした油断や不注意が原因で、貴重な財産から生命までもすべて奪ってしまう火災。その恐ろしさを私たちは十分わかっているはずなのに、毎年、多くの火災が発生しています。

昨年、町内で26件の火災が起きました。原因別みると、たきび（5件）、こんろ（2件）、たばこ（2件）、風呂かまど（2件）、放火（2件）などが主なものです。注意すれば防げたものも少なくありません。

そこで今回は、火災防止10のポイントと火災発見！初期活動の3原則について考えてみましょう。

1 早く知らせる

- ①小さな火だと思っても、一人で消そうとしない。
- ②「火事だ〜」と大声を出し、隣近所に援助を求める。声が出なければ、やかんなどをたたき異変を知らせる。
- ③小さくなった火でも119番に通報する。当事者は消火にあたり、近くの人に通報を頼む。



2 早く消火する

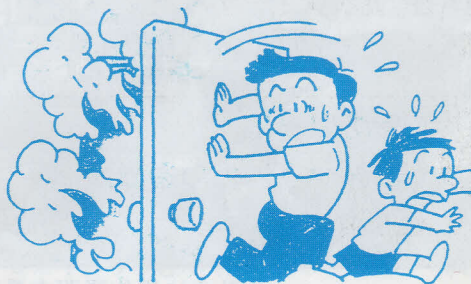
- ①出火から3分以内が消火できる限度。
- ②天井に火が回ったら手がつけれない。
- ③水や消火器だけで消そうと思わず、座布団で火をたたき、毛布で火をおおうなど、手近なものを利用していかに早く消火活動ができるかがポイント。



初期活動の三原則

3 早く逃げる

- ①天井に火が燃え移ったら、いさぎよくあきらめて避難をする。
- ②避難するときは、燃えている部屋の窓やドアを締め、空気を絶つ。



119番は 正確 簡潔に！

119番へは次のように通報します。

- ①まず火災であることを伝える。
- ②場所（住所）はどこか。
- ③建物の種類は。（木造、何階のビル）
- ④脱出できないでいる人やケガ人は。
- ⑤火災現場付近で目印になるものは。

消火器の使い方（粉末消火器・強化液消火器）

①安全ピンを引きぬく



②ホースをはずして火元に向ける



③レバーを握って噴射



町消防団の放水点検



日ごろから

火の用心 ここがポイント

火災防止10のポイント

1
こんろ

天ぷらを揚げるときは、
その場を離れない

こんろ火災の約30%が油などからの出火。その場を離れたときは必ず火を消すこと。



2
たばこ

寝たばこ、たばこの
投げ捨ては厳禁

寝たばこは厳禁。喫煙は決められた場所で行うなど慎重な取り扱いを。



3
たき火

風の強いときに、
たき火をしない

周囲に燃え移る危険性があるばかりか、火の粉にも十分な注意を。



4
放火

家の周りに
燃えやすいものを置かない

放火による火災も多いので用心を。家の回りに燃えやすいものを放置しないこと。



5
火遊び

子どもにはマッチや
ライターで遊ばせない

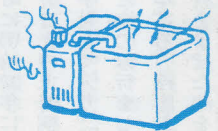
マッチやライターを子どもの手の届くところに置かない。火遊びの怖さを徹底させよう。



6
風呂かまど

風呂の空だきをしない

出火原因の多くは空だき。点火するときは必ず水位を確認する習慣を。



7
ストーブ

ストーブには燃えやすい
ものを近づけない

ストーブを目的以外に使用しない。洗濯物の乾燥に使い出火するケースが増えている。



8
就寝

寝る前に
必ず火の元を確かめる

就寝前、外出時にはとくに念入りに。火の元を指差し声を出して確認する。



9
お年寄り

お年寄りの部屋は
1階に

お年寄りや病人などは、いざというときすぐ逃げ出せるよう、1階に居住を。



10
消火

消火の備えを万全に

消火器や三角バケツなど消火用具はすぐ使える場所に。定期点検も忘れずに。



町指定文化財の紹介

新たに3件を指定

町教育委員会は、平成5年7月1日付で新たに次の3件を町指定文化財にしました。

◆羽生田城堀および土塁址

種類 町指定史跡
所在地 壬生町大字羽生田
所有者 落合 昭子

羽生田城は文亀年間（1501～1503）に壬生綱重によ



旧状をとどめている城堀

り築城されたといわれ、天正18年（1590）壬生氏の滅亡とともに廢城となりました。

城は黒川東岸の段丘上にあり、南は自然の断崖、東は大沼に守られ、土塁と堀は羽生田小学校校庭を中心に四重に廻らされて

いました。

現在は三重目の堀と土塁址が残るのみですが、旧状を良くとどめています。

羽生田城は、壬生氏の支配する鹿沼城と壬生城の中間にあり、連絡上、重要な拠点であったと思われま

◆人見城民作

木彫・彩漆額「嫦娥」

種類 町指定有形文化財・工芸
所有者 舟町神明宮

人見城民（本名・与四郎）氏は壬生の舟町に明治27年に生まれ、同39年、日光の上野桐恵のもとに内弟子として入り、16年間日光彫りと漆の修行をしました。大正15年ごろ、浮彫りの素材の上に顔料をまぜた漆を塗り

重ねていく技法を開発。これを「日光堆朱」と名付けました。昭和35年、工芸振興に尽くした功績により県文化功労賞を受賞しています。



◆国谷出土「子持勾玉」

種類 町指定有形文化財・考古
所有者 高山 英雄
全長9・3cm重量251g
石材 輝緑凝灰石

子持勾玉は、今から1450年前ごろから約200年間にわたり使用された神祭りの道具です。単なる道具ではなく神その



子持勾玉
(高山英雄氏寄託)

ものとして、当時の王や指導者が権威を象徴する特別の祭りに使われました。

宇都宮南部から壬生北部にかけて、栃木の王が積極的に祭祀を採用した地域で、県内でも古い時代のものが出土しています。高山家屋敷内から出土した子持勾玉も、最も古いタイプに分類されます。



木彫彩漆額「嫦娥」
(舟町神明宮所蔵)

みんなで守ろう三ない運動

贈らない 求めない 受け取らない



第45回成人式

578人の門出を祝う

第45回壬生町成人式が1月15日、壬生中央公民館で開かれ、成人を迎えられた578人が出席しました。

会場は華やいだ雰囲気に包まれ、成人を代表して西城美穂さんが記念品を受けられ、また星野和也さんが謝辞を述べられました。



友人と記念写真をとる成人者

第10回国民文化祭・とちぎ95

成功させよう!

“国際おもちゃフェスティバル”

会期 平成7年10月27日～11月4日

会場 壬生町おもちゃ博物館(仮称)等

現在、第10回国民文化祭壬生町実行委員会では、『国際おもちゃフェスティバル』開催に向けて準備を進めております。

同フェスティバルを成功させるため、町民のみなさんのご協力をお願いします。

国民文化祭とは

全国各地で日ごろから国民一人ひとりが行っている美術、音楽、演劇、伝統芸能、文芸などの文化活動の成果を、全国的な規模で一堂に会し、相互の競演、交流、発表するために、昭和61年から開催されています。毎年、各県が持ち回りで開催することから「文化の国体」とも言われています。

第10回国民文化祭・とちぎ95は

「やさしさの森を世界に」をテーマに、平成7年10月27日(金)から11月5日(日)までの10日間、県内22市町でさまざまな分野における33事業が開催されます。

●マスコットマーク『トッチー』 —やさしさの森の王子—



みずみずしい植物と文化の華のイメージを強調し、栃木県が誇る自然と文化を組み合わせ、誰からも親しまれるかわいいうキャラクターとしました。

●第10回国民文化祭・とちぎ95テーマ —やさしさの森を世界に—

文化とは、自然と調和しながら人々に愛とやさしさを与えるものでなければならないという考えのもとに、思いやりに満ちた新しい文化が栃木県から全国に発信され大きく育つことを願って決めました。

なお、水と緑豊かな栃木県にちなみ、文化を「森」ということばで表現しました。

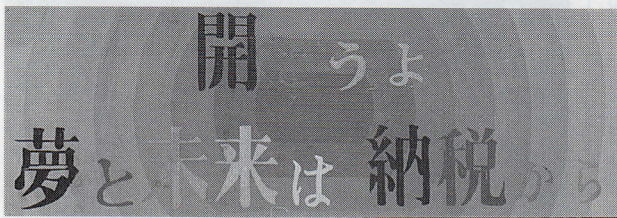
税の理解と自覚を深めよう

ポスター標語表彰

町では21世紀を担う子どもたちに、税への正しい理解と共同体の一員としての自覚を身にかけていただくことと、町内の小学校6年生と中学校2年生を対象に、夏休みを利用して「納税に関するポスター標語」の作成をお願いしました。応募作品の中から小学生の部と中学生の部により、それぞれ最優秀賞各1点、優秀賞各5点、佳作各14点の計40点選ばれ、表彰されました。



最優秀賞 羽生田小学校 6年
高山 千明



最優秀賞 壬生中学校 2年
大島 めぐみ

小学生の部 (6年生)

■最優秀賞

「納税は明るい未来の町づくり」

羽生田小 高山 千明

■優秀賞

「納税で子らへ残そうよい町を」

壬生東小 山口 真美

「納税の義務を守って豊かな暮らし」

壬生小 金子 春美

「信頼と税でつくる確かな未来」

壬生小 松本 雅延

「みんなの税豊かな町への大きな力」

壬生東小 吉津谷知美

「納税の窓から広がる豊かな未来」

壬生東小 関口 千鶴

■佳作

伏木美由起 (北小)、橋本 香

(藤小)、野代江美 (稲小)、上岡

惇一 (安小)、山田 恵 (睦小)、

早乙女恭彦 (羽小)、高久路代

(壬小)、田口暁子 (睦小)、木野

内智子 (羽小)、大山 剛 (壬小)、

佐藤佳奈 (安小)、清水茂可 (羽

小)、坂田美恵 (稲小)、柳田江美

(東小)

中学生の部 (2年生)

■最優秀賞

「開こうよ夢と未来は納税から」

壬生中 大島めぐみ

■優秀賞

「あなたの税金かして住み良い町づくり」

南大飼中 田口久美子

「税金は未来の子供の道しるべ」

南大飼中 三ツ森 希

「私たちの住みよい町は納税から」

南大飼中 佐藤 悠子

「納税で笑顔のあふれる町づくり」

壬生中 荒川 智美

「納税で築く町拓く未来」

壬生中 篠原 剛

■佳作

「壬生中」川俣知代、田辺佳宏、

後藤有希、佐藤 良、橋本竜児、

明石知子、轟 詩子、長 里美、

高山千晶、渡辺知美、興野雄亮、

小久保幸子

〈南大飼中〉

宇賀神智美、安達由佳

中学生に対する税の標語

栃木税務署は、税務の公平・適正な執行を図るため、学生、社会人の皆さんを対象に、租税教育を実施しています。その一環として、今年も「中学生に対する税の標語」を募集しました。

町内2中学校から作品が寄せられ、栃木税務署長賞2点、栃木県税務署長賞1点、栃木税務署管内租税教育推進協議会長賞1点、壬生町長賞2点がそれぞれ選ばれました。

◆栃木税務署長賞

「納税で築く我らの住みよい社会」

壬生中 清水みゆき

「税金は豊かな未来への道しるべ」

南大飼中 小林 哲也

◆栃木県税務署長賞

「納税で広がる豊かな町づくり」

壬生中 北見 沙織

◆栃木税務署管内 租税教育推進協議会長賞

「納税は明るい町へのパスポート」

壬生中 大垣 雄介

◆壬生町長賞

「納税の心一つで豊かな未来」

南大飼中 國田 睦月

「納めよう誇れる郷土は納税から」

壬生中 根津 文佳

身近な税の
いろいろ 45

所得税の確定申告は
正しくお早めに!

平成5年分の所得税の確定申告は、2月16日(水)から3月15日(火)までとなっています。申告期限終了間近になりますと大変混雑し、落ち着いて相談できなかったり、長時間お待ちいただくようなことにもなりかねませんので、できるだけ早くお済ませください。

正しい申告を!

所得税は、自分の所得の状況を最も良く知っている皆さん自身が、税法に従って自分の所得と税額を正しく計算し、期限内に申告、納税するという「申告納税制度」を採用しています。確定申告をしなければなら

い方が申告をしなかったり、誤った申告をしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、不足税額の15%または10%の加算税が課され、更に、年利14・6%の延滞税も納めなければならないこととなります。

確定申告の
対象となる場合

- ①事業をしている場合、不動産収入のある場合および土地や建物を売った場合などで、平成5年中の所得金額の合計額から所得控除等の合計額を差し引き、その金額を基に算出した税額が配当控除額を超えるとき
- ②サラリーマンで、給与の年収が、1500万円を超えるとき、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超えるとき

白色申告の方でも

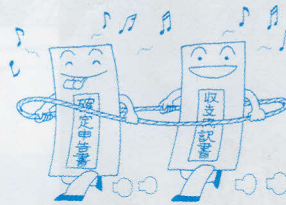
収支内訳書の添付を

不動産所得や事業所得、山林所得のある人で、確定申告書を提出する人は、その年の総収入金額や必要経費の内容を記載した収支内訳書を添付しなければなりません。

申告書を自分で書くときは

申告書を自分で書くときは、「所得税の確定申告の手引き」や「申告書の書き方」を参考にしてください。「申告書の書き方」に示されている番号順に記入していくと、所得や税額の計算が簡単にできるようになっています。

商工会議所などでも税理士会などの協力を得ながら、確定申



告の説明会を開催したり個別の相談にも応じています。

お気軽にご利用ください。

納税は期限内に
振替納税制度

平成5年分の確定申告による所得税の納期限は、平成6年3月15日です。できるだけ早めにお済ませください。

また、振替納税をすでに利用されている方は、指定された預金口座の残高を確認しておい

ください。振替納税をまだ利用されていない方は、納税のための手数が省け、うっかり納期限を忘れてしまうこともない振替

納税が大変便利ですので、是非ご利用ください。

すばらしい自治会活動

町の提唱する「健康で清潔なまちづくり」を受けて、我が大美町3自治会も会長並びに保健委員の強力な共同歩調のもとに献身的な努力が着々と実り、住民意識も徐々に高揚している事は、喜ばしいことです。

その一例として、南部第二自治会の1、3班共同のゴミステ

ーションは、年末、年始の10日間にわたる長期間、収集業務休業中の状況にもかかわらず、実に清潔で一片の紙屑もなく、各班長さんの不断のご指導の賜であります。これこそ、ゴミ減量とクリーンなまちづくりの模範であると感じました。

(壬生丁 福田幸郷)

寄付 (社会福祉協議会)

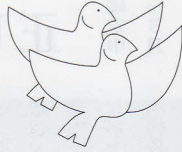
(○数字は寄付回数)

- 金6千763円③ 渡辺寅八様
- 金4千311円⑥ 桑川ひさ様
- 金5千円①
- パッチワークミュージアム様
- 金1万1千138円① 壬生中
- 学校昭和38年卒同窓会一同様
- 金1万円② 荒川重利様
- 金4万2千100円①
- ハートピア晚翠様
- 金1万3千52円⑨
- 稲葉地区カラオケ愛好会様



い 広 場

お 達 者 カ ッ プ ル



⑥1 東下台

日向野 善次郎さん (82) 夫 妻
キ クさん (74)



昨年、勤めていた石橋の機械工場を退職された善次郎さんは、現在、週4〜5回のゲートボール

の練習が一番の楽しみといい、その合間には植木の手入れをしたり、近所の人たちと将棋をさ

青 春 ス ケ ッ チ ③③



い つ も 笑 顔 で

六美町北部 柏崎 恵子さん

毎日、たくさんの患者さんが訪れる獨協医科大学病院の窓口を担当。仕事から「いつも笑顔で心をかけています」という恵子さん。

趣味は、茶道、スキー、ゴルフ。特にゴルフは、お父さんの指導のもとではじめたとか。「将来、老人・身障者の福祉関係のボランティア活動に参加してみたい」と抱負を話してくれました。

東 海 の 波

壬生小 五年 大山 麻理子



壬生小学校 5年
大山 麻理子



壬生小学校 5年
寺内 正史

「アスレチック」

私 の 作 品



ふれあ

戦闘

したりの毎日だそうです。
鹿沼の学校を卒業後、宇都宮、東京立川の軍事工場で働いていた善次郎さんは昭和14年に招集。飛行機の整備兵として満州、支那、東南アジアで活躍し、昭和17年に除隊し帰国しましたが、それまでは戦争に負けたという話はなかったそうです。
キクさんはカラオケが趣味で、カラオケのレーザーを買って楽しんでいますが、今では歌が苦手だった善次郎さんも加わり、近所の迷惑にならないように、夜二人で歌っているそうです。

また、善次郎さん運転でよく出掛けるそうで、岡本の娘さんの所に一泊したり、県内の大金温泉や喜連川温泉に日帰りで行ったりしています。また、老人会や旅行会の旅行にも年々6回参加しています。
昭和19年に結婚、来年50年目を迎えます。今は三人のお子さんもかたづき、(東京の息子さんが帰ってくるまで)のんきに暮らしていると話していました。



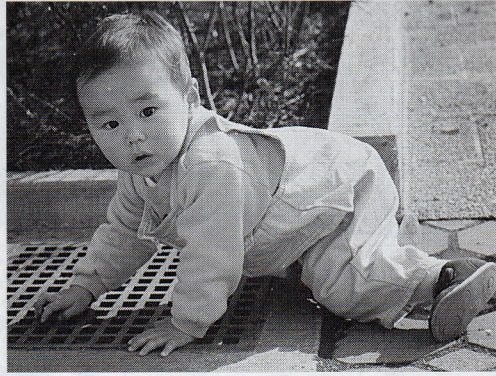
相川音頭(上長田第一)を熱演

南犬飼老人クラブ芸能発表大会 開花学級生の成果を披露

南犬飼地区老人クラブ連合会(渡辺功光会長)の開花学級を締めくくる「芸能発表芸大会」が1月7日、南犬飼地区公民館で約300人の生徒(お年寄り)が参加して開かれました。
昨年まで高齢者学級として行ってきましたが、第7回目を迎えた今年は名称を開花学級と改め、これまで講話「今、花開く時」、実技ゲートボール大会、実技踊り練

習会、鳥山への日帰り研修などを実施してきました。
この日は、109人の生徒のみなさんがステージに立ち、舞踊、カラオケ、民謡、詩吟、合奏などを披露し合つて、楽しいひとときを過ごしました。なお、発表者の最高齢は鈴木タエさん(82歳)で、舞踊「きりの柝木」を元気に踊って拍手喝采を受けていました。

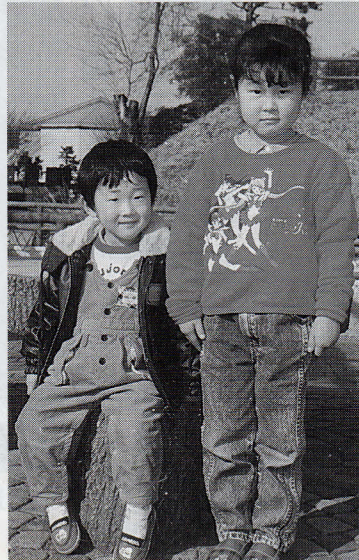
ちびっ子アルバム



まさと
雅登ちゃん(1歳・長男)

(父) 中川 正幸さん (幸町三丁目)
(母) ♪ 幸子さん

お母さんから一言
友達のたくさんできる子になってほしい。



まりあ
麻理亜ちゃん(5歳・長女・右) 明 寛ちゃん(2歳・長男)

(父) 高橋 辰男さん
(母) ♪ 幸子さん (城南)

お母さんから一言
思いやりがある優しい子になってほしい。

59年の別れを告げる

藤井橋で『落橋式』

藤井むらづくり推進協議会で実施

藤井むらづくり推進協議会（小谷野幸作会長）主催による藤井橋「落橋式」が1月13日、藤井橋のたもとで行われました。藤井橋は、59年間の長い間、壬生地区と藤井地区を結ぶ貴重な生活橋として活躍してきましたが、交通量の増加、橋の幅が狭いなどのため、新しい橋に架

け替えられることになりました。地元では、長年渡り慣れた橋に感謝したいとの機運が盛り上がり、藤井むらづくり推進協議会が中心となって「落橋式」を行ったものです。落橋式には、清水町長、佐藤県議、石川町議長をはじめ県・町関係者と地元住民約300人

が出席。地元を代表して、武岡元さんが「59年間の長い間、ご苦労さまでした」とお別れのあいさつをしました。続いて、橋の記録を残そうと外された橋名板は、栃木土木事務所から小谷野会長に手渡され、藤井小学校で永久保存されることになりました。その後、藤井小学校鼓笛隊を先頭に出席者全員が橋を歩いて往復し、渡り納めをしました。なお、新しい橋（歩道を含め幅12m）は、平成8年に完成する予定です。



全員で渡り納めを行う

藤井橋を思い出に残そう

藤井小学校で写生会

藤井小学校（杉本宏校長）は、昭和10年にできてから今日まで地域の人々に愛され利用されてきた藤井橋の架け替えにあたり10月26日、藤井橋の下で全校生徒による写生会を行いました。

3年生以上は橋を描き、1・2年生は橋の工事業者の協力（建設業のイメージアップをめざした「CCI運動」の一環）によって並べられた建設機械を描きました。その中で優秀作品14点は、年末・年始にかけて役場町民ホールに展示しました。

また、同小学校では、「親子で藤井橋の標語を作ってみよう」と生徒の各家庭に呼びかけ、その優秀作品2点は垂れ幕にして迂回道路の仮橋に取り付けましたので、車でお通りの際にはご覧になってください。

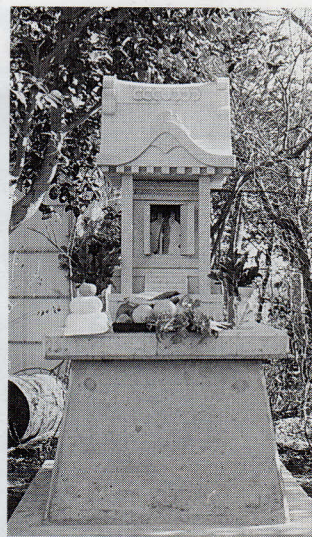


作品展示（役場町民ホール）

東下台自治会（須釜勝知自治会長）管理の「花の木神社」の竣工式が昨年の12月13日、同境内に雄琴神社宮司及び自治会関係者が参列して挙行されました。同神社の由来・祭神は定かではなく、雄琴神社の古文書に明治初期鎮座と記されてあるだけです。花の木の社名は字名から命名されたことですが、地元では社の所在地が権現山にあることから権現様と称し、毎年元旦を祭日として信仰してきました。以前の社は、昭和25年建立の木造トタン葺きで老朽化していたため、昨年4月の自治会総会で再建が承認。その後、建設委員会で取り組み、御影石造りの本殿が完成したものです。なお、境内入口の石碑、鳥居、社額などは、有志により奉納されました。

花の木神社新築

御影石造りの神殿を建立



御影石造りの花の木神社神殿

県勤労者美術展（絵画）で 折笠さん知事賞を受賞



平成5年度栃木県勤労者美術展絵画の部（県内応募48点）で、折笠好男さん（下横町・75歳）の作品「去年の夏」が、栃木県知事賞を受賞しました。

折笠さんは以前から絵画が好きでしたが、65歳のころ絵筆を持たれ、平成元年度に壬生中央

地区衛生組織活動に尽力

上野さんが知事表彰



栃木県保健委員会連合会設立30周年記念大会が1月18日、宇都宮市のプラザインくろかみで開かれ、席上、上野武敏さん（幸町三丁目）が知事表彰されました。

これは、同連合会設立30周年に際し、多年にわたり地区衛生組織活動に尽力し、その功績が顕著であった12名（県内10地区保健委員会から推薦）が知事表彰を受けたものです。

上野さんは、昭和49年に壬生町保健委員に就任以来、地域の保健衛生活動を積極的に推進。その間、町保健委員会理事、監事を歴任し、会の組織内容の充実に優れた指導力を発揮しました。現在、栃木保健所地区保健委員会評議員及び町保健委員会副会長として活躍中です。

報告に役場を訪れた上野さん

公民館の前期講座「絵画教室」を受講後、自主講座の代表として18名の講座生とともに、中山文子先生の指導のもとで本格的に絵画を勉強してこられました。

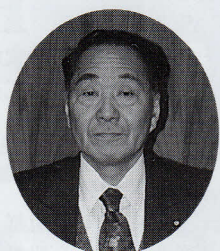
今回の受賞は、講座を開いている中央公民館としても喜ばしいことで、「折笠さんがこのようなすばらしい賞を受けられ、今後、受講生の大きな励みとなるでしょう」と中山先生ともども歓迎しています。



「去年の夏」

地方自治の発展向上に尽力

石川、中尾両氏が表彰



石川 昭三氏



中尾 靖一郎氏

芳賀町民会館で1月26日開かれた栃木県自治会連絡協議会会長研修大会の席上、壬生町自治会連絡協議会会長の石川昭三さん（東原）並びにおもちゃのまち自治会長の中尾靖一郎さんが、栃木県自治会連絡協議会会長から表彰されました。

石川さんと中尾さんは、多年にわたり地方自治の発展向上及び福利増進のため、積極的に尽力されてきました。その功績が認められ、今回の表彰となったものです。



文化協会文芸部選



短歌

冬至湯の柚子の香りもふくませ
て病む子の手足拭いてやりぬ
和久井 香

思いきり捨ててしまいいし衣類な
ど時たちし今惜しくなりたり
黒尾 チエ

葱キャベツ春菊レタスほうれん
草蕪大根が畑の七草
渡辺 寅八

選る豆のなかに幾つか蝸牛混ざ
りておりぬ干からびてゐて
角田 節子

俳句

正月や泣く子笑う子ひとつ家に
糸川 正枝

弾き初めや母のかたみの香を焚
く
高山香代子

初詣絵馬に小さくねがいごと
高田 昭夫

元朝や一物さらす陶狸
伊沢 克明

サラリーマンの奥さんへ

国民年金の手続きはお済みですか！

一節目一節目の届出を—

サラリーマンのご主人に扶養されている20歳以上60歳未満の奥さんは、第3号被保険者として国民年金に加入しなければなりません。第3号被保険者は、厚生年金や共済組合に加入しているご主人に扶養されていることが条件です。ご主人の職業が変わったり、奥さんが自ら会社に勤めたときなど、その都度、届出が必要です。この届出がなされないまま2年間を過ぎると、その間は保険料を納めていない期間となり、将来の年金受給時に不利益となることがありますので注意してください。

国民年金保険料は所得からの控除対象になります！

国民年金保険料は、所得税の確定申告のときに、生命保険料・損害保険料を納付した場合と同様に、その年の課税所得から控除できることになっているのです。今回、「社会保険料控除」として控除が受けられるのは、平成5年1月から12月までの間に納めた保険料の額です。これには、免除されていた期間について追納した分や、納め忘れていた前年度以前の期間について納めた保険料も含まれます。

また、自分自身の保険料はもちろん、配偶者やご家族のために納めた保険料についても控除の対象になりますので、忘れずに手続きをしてください。

一月あたり	定額	1～3月	9,700円	一年分	定額	123,600円
		4～12月	10,500円		定額+付加	128,400円
	付加保険料		400円			

※「国民年金基金」に加入されている方も、その掛金の全額が確定申告の際に控除されます。申告の際は国民年金保険料と合わせて、手続きをお忘れなく！

まちのうごき	
2月1日現在	
総人口	40,095人 (+28)
男	19,792人 (+14)
女	20,303人 (+14)
世帯数	12,149世帯 (+20)
() 内は前月比	

3月の納税等

●国民年金(12期)
(納期限3月28日)

納期限間際は窓口が込み合います。早めに納付しませう。

歳末たすけあい運動(結果報告)

歳末たすけあい募金に、多くのみなさんから暖かい善意が寄せられました。ご協力、誠にありがとうございました。

この善意のお金は、みんなそろって明るいお正月を迎えられるように、生活にお困りの家庭、ひとり暮らしのお年寄りなどの方々へ民生委員を通じてお届けしました。

◎募金額

○歳末たすけあい募金	148万2,131円
○社会福祉協議会支出金	71万869円
合計	219万3,000円

◎募金内訳

○自治会募金	118万5,360円
○預金利息	2,451円
○篤志募金	29万4,320円

・壬生郷友会様	6万円
・壬生町婦人会配食サービス様	2,602円
・産業祭壬生町商工会様	5,138円
・産業祭会場募金	3,183円
・みぶの灸様	2,980円
・税務課親睦会様	212円
・壬生中1年1組様	4万9,882円
・壬生中1年2組様	3万7,668円
・壬生高等学校生徒会様	2万7,790円
・壬生小学校様	3万6,006円
・ガールスカウト栃木県第18団様	4万4,880円
・稲葉小学校児童会様	1万2,452円
・エーエム・ピーエム壬生本丸店様	4,668円
・保健福祉センター・役場募金箱	1,659円
・匿名様(2件)	5,200円

◎配分内訳

・要保護世帯(74世帯・195人)	56万5,000円
・ひとり暮らし老人(105人)	84万円
・老人夫婦世帯(34世帯)	34万円
・在宅重度障害児者(8人)	4万円
・長期入院療養者(49人)	24万5,000円
・ねたきり老人(68人、配分品)	10万2,000円
・福祉施設(14人)	2万8,000円
・デイホーム	2万円
・ハンセン氏病患者	1万3,000円
(合計)	219万3,000円